平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　アジア・アライアンス・ホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9318　URL　http://www.aah.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 船戸　義徳
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部　(氏名) 天神　雄一郎　TEL 03-5447-5350

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	584	△37.2	△141	―	△139	―	△168	―
24年3月期第1四半期	930	△59.7	△96	―	△79	―	△90	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△169百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△84百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.88	―
24年3月期第1四半期	△0.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	2,730	1,916	59.6	8.05
24年3月期	2,411	1,589	52.4	6.86

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　1,627百万円　24年3月期　1,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	0.00	0.00
25年3月期	―				

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

当社グループの業績は、投資事業という事業の特性上、国内外の経済情勢、株式市場動向等から受ける影響が極めて大きいため、業績予想の公表に代えまして、「中期経営計画」にて、平成25年3月期売上高、営業利益、経常利益、税引前利益の目標数値を開示させて頂く予定です。また、状況に応じて見直し及び更新をさせて頂く予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	202,120,429 株	24年3月期	184,359,829 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	15,909 株	24年3月期	15,909 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	191,895,670 株	24年3月期1Q	94,847,720 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、弊社監査法人が四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、「中期経営計画」として開示させて頂く予定です。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成するものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、2ページ(3)連結業績予想に関する定性的情報 をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の日本経済は、引き続く欧州金融不安の影響は懸念されるものの、一方で東日本大震災からの復興需要や米国、中国を中心とした海外経済の持ち直しなどの要因を背景として、緩やかに景気が拡大してまいりました。

このような状況のもとで、当社グループは、本年２月に発足した新たな経営体制の下で、①財務体質の健全化、②収益事業の確立、③専門性の高い人材の確保を中心とした組織再構築を進め、経営資源を投資業に単一化した事により新たな収益事業の確立に向け邁進してまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、株式会社六合の工事売上高が減少したことにより、売上高が584百万円（前年同期比37.2%減）となり、前年同期と比較し減収となりました。損益につきましては株式会社六合の売上高減少に伴い営業損失が141百万円（前年同期比47.1%増）、経常損失は139百万円（前年同期比76.5%増）となりました。また、繰延税金資産の取り崩し等に伴う法人税等調整額28百万円を加えた四半期純損失は168百万円（前年同期比86.7%増）となりました。

売上高の主な内訳は、株式会社六合の不動産売上高432百万円、工事売上高149百万円等であります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は2,730百万円となり、前連結会計年度末と比較して319百万円増加いたしました。これは主に中国の病院持株会社である同仁医療産業集団有限公司への出資等によるものです。また、負債の残高は814百万円となり、前連結会計年度末と比較して７百万円減少いたしました。

純資産は1,916百万円となり、前連結会計年度末と比較して327百万円増加いたしました。これは主に新株予約権の行使により資本金が増加したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想につきましては、「中期経営計画」において目標数値を開示させて頂く予定です。詳細につきましては、同計画をご参照下さい。また、今後、事業環境の変化等により同計画に見直しの必要が生じた場合は、速やかに修正・開示させて頂く予定です。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結会計期間より、デザイア株式会社を出資設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,227,440	1,620,822
受取手形及び売掛金	－	2,326
完成工事未収入金	288,202	38,394
販売用不動産	507,924	224,257
未成工事支出金	196	7,835
預け金	68,682	68,619
繰延税金資産	11,437	4,205
その他	47,104	40,124
流動資産合計	2,150,987	2,006,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	310	305
その他（純額）	2,725	8,101
有形固定資産合計	3,036	8,406
無形固定資産		
のれん	91,740	84,095
その他	102	94
無形固定資産合計	91,843	84,190
投資その他の資産		
投資有価証券	116,150	602,430
繰延税金資産	20,907	－
破産更生債権等	122,691	122,691
その他	28,553	29,147
貸倒引当金	△122,691	△122,691
投資その他の資産合計	165,611	631,578
固定資産合計	260,490	724,175
資産合計	2,411,477	2,730,761

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
工事未払金	156,688	63,507
未成工事受入金	－	61,538
1年内償還予定の社債	150,000	150,000
未払金	158,185	185,093
未払法人税等	6,880	1,875
賞与引当金	8,242	3,051
完成工事補償引当金	1,850	82
工事損失引当金	7,200	5,200
訴訟損失引当金	11,000	11,000
その他	41,116	49,088
流動負債合計	541,162	530,436
固定負債		
退職給付引当金	25,653	26,076
役員退職慰労引当金	54,600	57,110
長期未払金	200,995	200,995
繰延税金負債	－	4
固定負債合計	281,248	284,186
負債合計	822,411	814,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,847,946	4,113,936
資本剰余金	547,946	813,936
利益剰余金	△3,099,383	△3,267,784
自己株式	△5,954	△5,954
株主資本合計	1,290,555	1,654,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	△11,632
為替換算調整勘定	△26,295	△15,411
その他の包括利益累計額合計	△26,289	△27,043
新株予約権	324,800	271,244
少数株主持分	－	17,802
純資産合計	1,589,066	1,916,138
負債純資産合計	2,411,477	2,730,761

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	930,756	584,080
売上原価	835,561	462,837
売上総利益	95,194	121,242
販売費及び一般管理費	191,264	262,564
営業損失（△）	△96,069	△141,322
営業外収益		
受取利息及び配当金	194	144
貸倒引当金戻入額	18,975	－
賞与引当金戻入額	2,665	－
助成金収入	3,500	－
その他	2,735	7,127
営業外収益合計	28,070	7,271
営業外費用		
支払利息	9,851	1,869
株式交付費	－	2,669
その他	1,351	1,202
営業外費用合計	11,202	5,742
経常損失（△）	△79,202	△139,793
税金等調整前四半期純損失（△）	△79,202	△139,793
法人税、住民税及び事業税	1,061	662
法人税等調整額	9,939	28,143
法人税等合計	11,001	28,805
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△90,203	△168,598
少数株主損失（△）	△0	△197
四半期純損失（△）	△90,203	△168,400

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△90,203	△168,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△11,638
為替換算調整勘定	5,689	10,884
その他の包括利益合計	5,689	△754
四半期包括利益	△84,513	△169,353
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84,513	△169,155
少数株主に係る四半期包括利益	－	△197

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年４－６月において、海外投資家および従業員から新株予約権の権利行使による払込みを受けました。この結果、当第１四半期連結会計期間において資本金が265,990千円、資本準備金が265,990千円増加し、当第１四半期連結会計期間末において資本金が4,113,936千円、資本準備金が813,936千円となっております。

（５）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）および当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

当社グループは、投資事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）重要な後発事象

資本金および資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分

当社は、平成24年５月18日開催の取締役会において、平成24年６月28日開催の第92回定時株主総会に、資本金および資本準備金の額の減少、ならびに剰余金の処分について付議することを決議いたしました。付議事項に関しては、同総会で決議され、平成24年７月29日にその効力が発生しております。

１．減資等の要領

(1) 資本金の額

資本金の額（平成24年６月30日現在）4,113,936千円のうち2,057,946千円を減少させております。

(2) 資本準備金の額

資本準備金の額（平成24年６月30日現在）813,936千円のうち547,946千円を減少させております。

(3) 減少の方法

発行済株式総数は変更せず、資本金及び資本準備金の額のみ減少します。資本金及び資本準備金の減少額2,605,893千円につき、全額をその他資本準備金に振り替えております。

２．剰余金処分の要領

(1) 減少した剰余金の額

その他資本剰余金　　2,596,128千円

(2) 増加した剰余金の額

繰越利益剰余金　　2,596,128千円

(3) 剰余金処分の方法

上記１の減資等の効力が生じた後のその他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替え、平成24年３月31日現在の繰越損失全額を解消しております。

３．減資等の日程

(1) 取締役会決議日	平成24年５月18日
(2) 株主総会決議日	平成24年６月28日
(3) 債権者異議申述公告（電子公告）	平成24年６月29日
(4) 債権者異議申述最終期日	平成24年７月28日
(5) 減資等の効力発生日	平成24年７月29日

４．その他

本件は、「純資産の部」における勘定科目内の振替処理であり、当社の純資産額に変更を生じるものでなく、本件が当社の業績に与える影響はありません。